



セラバンド体操を始めました!



ゴム製の長いバンドを使った体操を始めました。ゴムの強度が色分けしており、利用者様それぞれの体力に合わせて使用して頂いています。体全体を使うので、少しの時間でも充実感があります。



▼ 食後の片付け
食べた後の食器の片付けも利用者様に行っていただいています。器の種類を見ながら重ねていただいています。



▼ 料理
毎週火曜日と土曜日は料理の日です。肉じゃが、カレー、いなり、はつとなど、何でも作ります。



▼ バジルソースづくり
パンや料理に使う、バジルソースを作りました。今年はデイの畑で採れたニンニクも使用しています。



▼ ミシンで雑巾縫い
昔からミシンを使っていた利用者様に、雑巾縫いをしていただきました。



▼ 壊れた壺
庭に、底が割れて穴が開いた壺を利用して、花を植えました。壺から花が零れるイメージで植えていただきました。



▼ 玉ねぎの収穫
大きくなった玉葱の収穫を行いました。昨年、種から育てた玉葱が立派に育ちました。



 **twitter**
carestanakamach



 **Facebook**
caresta.day



 **instagram**
care.sta



作業療法士監修

一軒家“まるごと”生活リハビリ型デイサービス



生活リハビリとは？
ご自宅やデイサービスで、ご自分がしたいこと、できることを見つけて出し、生活動作として毎日繰り返すことで、身体的機能と認知機能の維持・向上を図ります。

テーブルを拭く、ご飯をよそぎ、配膳を手伝う、衣服の着脱を自身で行うなど、生活のなかのあらゆる場面で、ご利用者が現在できることは可能な限りご自身で行っていただきます。選択プログラムもご用意しております。そのことが、生活の質の維持・向上につながると考えるからです。

さらに、ケアスタ中町では、お一人おひとりのご利用者の心に潜んでいる「してみたいこと」を一緒に探し出し、そのことが実現できるようにサポートいたします。

□様々なプログラムがありますので、集団になじめない方でも対応できます。また、これまでの生活習慣を変えないように、料理や掃除、社会参加プログラムもご用意しております。

認知機能や身体機能の維持・向上を図ることができます。

その方の生活の質の維持・向上が期待ができます。

「したいこと」を見つけ出すことで、意欲を引き出せます。



▼畑・園芸



▼料理



▼薪割り・ご飯炊き



▼パン作り



パン作り、バイキング、コーヒー焙煎、ノルディックオーキングなど、紙面上では紹介しきれないプログラムを多数ご用意しております。それぞれのプログラムに目的と効果を設定して、プログラムを行う事で日常生活動作の訓練を楽しみながら行う事ができます。

一方、積み重ねてきた作業を体が覚えていくことってありますよね。認知症の人は、そうした「体で覚えたこと」と「なじみの作業」とは、失われにくい傾向があり、生活リハビリではまさにその人のなじみの作業を行います。慣れた行動、わかりやすい目的のため、前述のような感情にとらわれずにすみませう。

認知症の人は、なじみのない行動は苦手です。目的や手順を説明されても理解が難しかったり、忘れてしまったりして、混乱・困惑し、時にはやりさを感ずることもあられるでしょう。

「なじみの作業記憶」を活用



ご利用に関するご相談はLINE
またはお電話でお問合せ下さい！
☎0228-24-8456